

## 道の日祭り 実施報告書

〔開催日〕 平成26年8月10日（日曜日）

〔場所〕 道の駅「めぬま」（熊谷市弥藤吾）

〔参加者数〕 ・道の日の啓発 400名（道の駅駐車場における啓発+道の日体験イベント参加者）  
・道の日体験スタンプラリー参加者数 229名（昨年300名）  
（道の日アンケート、飲酒状態疑似体験ダーツ 必須項目により同数）  
・チャイルドシート安全チェック 1台（昨年8台）  
・子供安全免許の発行 66枚（昨年72枚）

〔内容〕 道の日アンケートほか道路愛護・交通安全の啓発

台風11号の影響による風雨を考慮し、屋外で予定していたイベントを中止にするなど規模を縮小しています。

- ・中止したブース シートベルト衝撃体験コーナー（屋外）
- ・変更したブース 道の日クイズ→道の日アンケートに変更（屋内）  
スタンプラリー抽選会屋外→屋内に変更

〔主催・協賛〕 主催 埼玉県、協賛 埼玉県トラック協会

〔協力〕 日本自動車連盟（JAF）埼玉支部、熊谷市（道の駅めぬま）

道路の役割や重要性を皆様に改めて認識していただき、身近な道路を常に美しく、安全に利用する気運を高めることを目的として、「道の日祭り」を開催しました。

「道路愛護啓発コーナー」では、道路への関心を高めるきっかけにさせていただくため、「道路のパネル展示」や「ゴミのポイ捨て」と「彩の国ロードサポート制度」に関するアンケートを実施しました。

「交通安全啓発コーナー」では、飲酒運転がいかに危険かを知っていただくため、「飲酒状態疑似体験」やJAFによる「チャイルドシート安全チェック」、「子供安全免許の発行」などのイベントを行いました。

台風11号の影響による風雨のため、道の駅利用者の安全を考慮し、イベントの一部の内容を変更しましたが、とくに家族連れの皆様には、楽しみながら御参加いただけたものと思います。



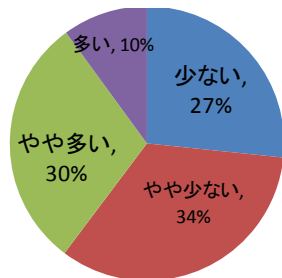
## 〔 道の日アンケート結果 〕

- 1 調査内容 : 「ゴミのポイ捨て」と「彩の国ロードサポート制度」に関する調査
- 2 実施場所 : 道の駅「めめま」地域振興施設めめぱる2Fロビー
- 3 回答者数 : 229人(男性107人、女性120人、未回答2人)  
(小学生52人、中学・高校生6人、一般成人159人、未回答12人)

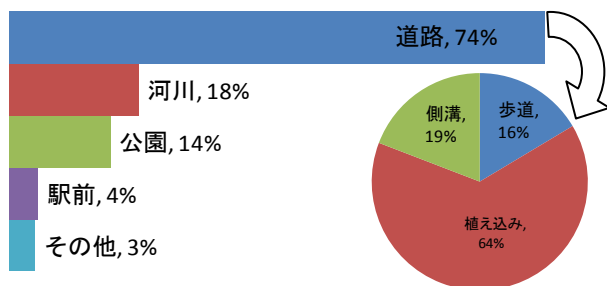
### 4 結果

#### (1) ごみのポイ捨てについて

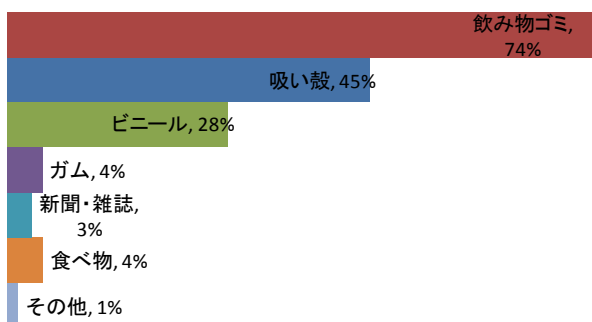
Q1 あなたが生活している道路でポイ捨てされているごみの量についてどのように感じますか？



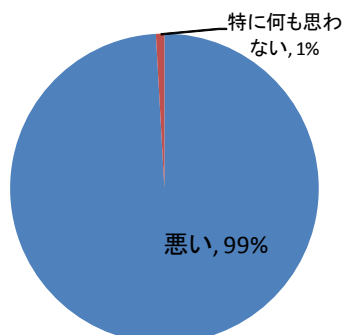
Q2 ポイ捨てはどのような場所に多いですか



Q3 ポイ捨てされたゴミの種類でよく見かけるものは何ですか

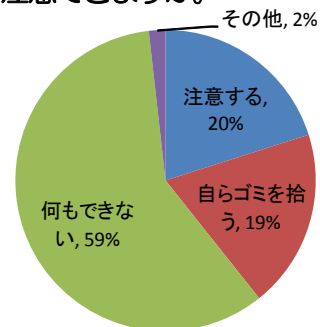


Q4 あなたはポイ捨てをどう思いますか

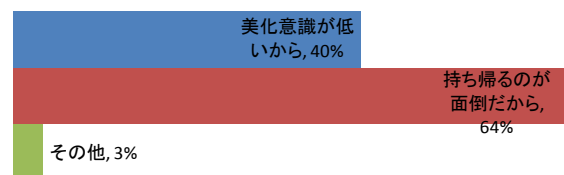


(Q4で悪いことだと思うと回答された方が対象)

Q5 あなたの目の前でポイ捨てをしている人を見ました。注意できますか。



Q6 ポイ捨てする理由は、どのような理由だと思いますか。



Q7 あなたは最近、ポイ捨てをしたことがありますか。

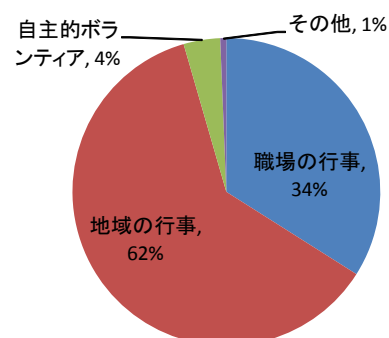
- ① ある 5%
- ② ない 95%

Q8 あなたはボランティアの清掃活動に参加したことがありますか。

- ① ある 56%
- ② ない 44%

(Q8であると回答された方が対象)

Q9 清掃活動に参加した理由を教えてください。





## (2) 彩の国ロードサポートについて

- Q1 彩の国ロードサポート活動を御存知でしたか。
- |          |     |
|----------|-----|
| ① 知っている  | 22% |
| ② 知らなかった | 78% |
- Q2 ロードサポートの看板を見たことがありますか。
- |      |     |
|------|-----|
| ① ある | 35% |
| ② ない | 65% |
- Q3 ロードサポート活動は、今後も必要と思われますか。
- |         |     |
|---------|-----|
| ① 必要である | 97% |
| ② 必要ない  | 3%  |

## 5 まとめ

### (1) ごみのポイ捨てについて

#### ・ポイ捨てゴミの量について

回答者の約4割の人が生活道路上のゴミが多いと感じている。ごみのポイ捨てを見かける場所は道路が多く、とくに植え込みのゴミが多いと感じられていた。

#### ・ポイ捨てゴミの種類について

捨てられているゴミの種類としては、ペットボトルや空き缶などの飲み物の容器が多いと回答者の7割以上の人を感じ、次いで吸い殻、ビニール袋などが目につく人が多い。

#### ・ポイ捨ての意識について

ポイ捨てが「悪いこと」と思う人が99%であった。(特に何も思わないとした人は小中高生2名)

#### ・最近のポイ捨ての経験について

自身が最近、ポイ捨てをしたことがあると回答した人は全体の5%である。

#### ・清掃活動の経験について

清掃活動に参加したことがあると回答した人は半数以上おり、活動形態は、地域又は職場(学校)の行事であることが多い。

### (2) 彩の国ロードサポート制度について

#### ・制度の認知について

彩の国ロードサポート制度を「知っている」と回答した人は22%であった。

#### ・看板を見かけたことがあるかについて

看板を見たことがあるとした人は全体の35%であり、制度を知っている人または看板は見たとあるとした人は全体の40%であった。

#### ・制度の要否について

必要と回答した方が97%。不要とした残り3%は「ポイ捨てをしたことがない人」、「清掃活動の経験がない人」であった。